

STAGE+を楽しむ(159)(HP 収載)

—シューベルトの冬の旅—

1. 始めに

前報(158)に引き続き、STAGE+のシューベルトの冬の旅の演奏の試聴を実施します。

2. 試聴音源

今回はシューベルトの冬の旅の演奏を選びました。

Schubert: Winterreise D. 911

アンドレ・シュエン (バリトン) , ダニエル・ハイデ (ピアノ)

No. 1, Gute Nacht

No. 2, Die Wetterfahne

No. 3, Gefrorne Traenen

No. 4, Erstarrung

No. 5, Der Lindenbaum

No. 6, Wasserflut

No. 7, Auf dem Flusse

No. 8, Rueckblick

No. 9, Irrlicht

No. 10, Rast

No. 11, Fruehlingstraum

No. 12, Einsamkeit

No. 13, Die Post

No. 14, Der greise Kopf

No. 15, Die Kraehe

No. 16, Letzte Hoffnung

No. 17, Im Dorfe

No. 18, Der stuermische Morgen

No. 19, Taeuschung

No. 20, Der Wegweiser

No. 21, Das Wirtshaus

No. 22, Mut

No. 23, Die Nebensonnen

No. 24, Der Leiermann



3. 試聴の経過

前回に引き続き、スピーカーアキュライザーの位置を変更し、スピーカーアキュライザーからのバイワイアリングケーブルにケーブルチューナーを装着し、ルーター→スイッチングハブ→PCの2本のLANケーブルにLANアキュライザーを使用しています。さらに、スイッチングハブに光城精工の仮想アース Crstal EpLを接続し、ルーターに自作の仮想アースを接続しています。

また、CDクリーナーの効果(9)で報告しましたようにPCのストリーミング再生において、PCの液晶画面とLAN iSilencerとルーターに対するCDクリーナーの処理を行っています。今回も、スイッチングハブとルーターのLANポートにフェルトダンプ端子を装着しています。さらに今回も、アースアキュライザーの活用(6)で報告しましたようにアースの再構成を実施しています。

冬の旅は、フィッシャー・ディスカウの名演奏以来、慣れ親しんできた曲です。

バリトンのシュエンは、写真の風貌から受ける印象とは違って、しみりした曲、抒情的な曲から、激情をたたきつけるような曲まで、折り目正しく乱れることなく端正な歌唱を聴かせてくれますし、ハイデのピアノも銜いのない演奏です。

アルバムの配信ですが、Brooklyn DAC+と仮想アース Crystal Eとの接続にアースアキュライザーを使用してみたことで、ライブ配信のようなリアルな音質です。

4. まとめ

これまでに実施してきた対策に加えて、LANポートにフェルトダンプ端子を装着し、さらに Brooklyn DAC+と仮想アース Crystal Eとの接続にアースアキュライザーを

使用したことで、ライブ配信のようなリアルな音質で、バリトンのシュエンもハイデのピアノも、曲の表情に的確に追隨した折り目正しい演奏を聴かせてくれました。

以上